



2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 リケンテクノス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 常盤 和明
(コード番号 4220 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 経営企画本部長 野一色 道雄
(TEL 03-5297-1650)

生産拠点の再編に関するお知らせ

当社は、最適な生産体制の構築および経営資源の有効活用を目的として生産工場を再編することを決定いたしました。それに伴い、群馬工場の稼働を停止する予定ですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 生産拠点再編の目的

当社は、中長期的な成長と持続的な企業価値向上を目指し、生産効率の向上および競争力強化に取り組んでおります。

群馬工場においては、経営資源の有効活用および資産効率/ROIC の向上を目的として、昨年、工場用地の一部譲渡を実施しました。今回、国内生産拠点の機能・役割を見直し、生産体制のさらなる効率化を図るため、群馬工場で生産しているフィルム製品を当社埼玉工場等へ移管することといたしました。

2. 再編の内容

群馬工場ではウィンドウ用や各種機能性フィルム製品の製造を行っていますが、それらの生産を当社埼玉工場等へ移管いたします。これにより、生産設備および人的資源の効率的な活用を進めるとともに、さらなる生産性の向上を進めていきます。

なお、生産移管完了後、群馬工場の稼働を停止する予定です。(2027 年 1 月末)

3. ステークホルダーへの対応

再編、工場の稼働停止にあたり、お客様、取引先をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様には丁寧な説明を行い、誠実に対応していきます。

従業員については、当社内での配置転換を行い、引き続き当社従業員として会社及び社員個人の成長に繋がる配置、育成を進めていきます。

4. 今後の見通し

現時点では、本件による当社グループの業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

当社は、今後も生産体制のさらなる強化と収益性向上に取り組むとともに、高品質な製品の安定供給を通じて、お客様への提供価値の向上を図ってまいります。

【群馬工場の概要】

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 1. 事業所名 | リケンテクノス(株) 群馬工場 |
| 2. 所在地 | 群馬県太田市上田島町 451 番地 12 |
| 3. 稼働開始時期 | 2005 年 10 月 |
| 4. 主要製造品 | 自動車・建築ウィンドウ用フィルム、光学機能フィルム製品など |
| 5. 稼働停止時期 | 2027 年 1 月末（予定） |

以上